

唐津市立鬼塚中学校 学校だより

感動 感謝 思いやり
～関わり合い・支え合い・認め合う学校づくりをととして
令和5年 6月23日発行 NO. 5
文責 校長 猿本 英隆

唐津教育の日 授業参観・教育講演会 ありがとうございました

6月11日（日）、授業参観と教育講演会を実施しました。午前の授業参観では、1・2校時に全学年フリー参観、3校時に全学年ふれあい道徳、4校時に3年進路説明会を行い、187名の地域・保護者の皆さんに生徒たちの頑張っている姿を見ていただきました。また、教育講演会では、田原優子様（前多久市教育長・元鬼塚小学校校長）に教職員をはじめ地域・保護者の皆様に講演をしていただきました。大変お忙しい中、学校においでいただきありがとうございました。生徒たちの授業の様子はいかがだったでしょうか。授業参観は、生徒たちにとっては恥ずかしさ半分、嬉しさ半分だと思います。これからも、遠慮なさらずに学校へ足を運んでいただきたいと思います。



全国障害者スポーツ大会 体験活動を行いました

6月8日（木）、2024年に佐賀県で行われる国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の普及活動の一環で、3年生が体験学習を行いました。生徒たちは、国民体育大会の歴史や2024国民スポーツ大会や全国障害者スポーツ大会についての説明を聞いた後、『ボッチャ』の体験をしました。体験をととして、障害者スポーツへの理解を深めることができました。



火災訓練を実施しました

6月15日（木）、唐津市消防本部中部分署の菅原様・三浦様に来ていただき、火災訓練を行いました。訓練では、理科室から出火したという想定で、職員の初期消火と通報訓練、全校生徒の避難訓練と消火訓練を実施し、最後に講話をしていただきました。

＜講話でのポイント＞

【消火器の使い方】

- ①風向きを確認する。（風上からかける）
- ②燃えている物にかける。
- ③粉はなくなるまで使い切る。

【衣服に着火した際の対応】

- ①慌てて走り回らない。
- ②水をかぶる。
- ③その場で転がり火を直接地面に付ける。
＝「ドロップアンドロール」



生徒総会を行いました

6月16日（金）に、2023年度生徒総会を行いました。3年生の生徒会本部役員、各専門部長を中心に議案書作成、リハーサルなど入念な準備のおかげで、当日はスムーズに進めることができました。生徒会年間スローガン「**勇往邁進 ～新しい伝統へ恐れることなく突き進め～**」、本部・専門部の年間活動計画、予算案が提案をされ決議されました。また、『いじめを許さない宣言』と『生徒総会宣言』についての確認も行われました。生徒会によるアンケートでは、『いじめについて全校生徒はどのように考えているのか』などについて調査した結果を全校生徒で共有し、いじめへの意識を高めることができました。このように、生徒会長を中心として企画・運営を立派にやり遂げた3年生の生徒会役員のリーダーシップに感心しました。

今後は、みんなが楽しく過ごしやすい鬼塚中学校にしていくために、生徒総会で決定したことを実行してほしいと思います。



いじめを許さない宣言

鬼塚中学校生徒会

わたしたち生徒会は毎年生徒総会において、いじめのない学校についてみんなで考えてきました。しかし、これらの宣言でいじめはなくなったでしょうか。まだまだ、いじめはなくなってはいないと思います。

鬼塚中学校から「いじめ」をなくすためには、

- ① 「いじめ」によって人が死にたいと思うほど傷ついてしまうこと
- ② 「いじめ」で学校に行きたくないという人がいるということ
- ③ 「いじめられた人」は「いじめた人」を決して忘れないこと

ということをしっかり受け止めて、「いじめ」は「いじている人」が、どんな理由をつけても悪い、ということを認識することです。

みなさん、いじめを見ているだけではなく、勇気を出して「いじめはやめよう！」と声をあげてください。今、「いじめられている人」がいたら、あなたは少しも悪くないのです。ものすごく悩んでいると思いますが、話しやすい誰かに声を届け、相談してください。

いじめを絶対許さない、いじめのない鬼塚中学校を、私たちの手で作っていきましょう。

情報モラル教育を行いました

6月14日（水）に、全校生徒に向けて情報モラル教育を行いました。講師は、本校の生徒指導主事で、携帯・スマホ・タブレットに関する実態をもとに、SNSの取扱いについて指導しました。SNSは便利な反面、犯罪やトラブル等危険と隣り合わせにあります。『想像力』を働かせ、自分の言葉と行動に責任をもってもらいたいと思います。また、保護者の方には、子どもさんが、どのようにSNSを利用しているのか関心をもっていたきたいと思います。



まとめ

SNSで気をつけること ①

- ✓ SNSを利用開始するときは公開範囲を確認しましょう。
- ✓ 情報を発信・公開する時は、個人を特定するヒントになるものがないか確認しましょう。
- ✓ 友達と写真や動画を撮った際には、互いに勝手に公開しないようにしましょう。

皆さんに大事にしてほしいこと

本当にその言葉でいいのか、それを発信しているのか、しっかり自分の目と頭で考え、**自分の言葉と行動に責任を。**